

設計業務委託契約書（案）

業 務 名 奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務

業 務 委 託 料 金 円也
(うち消費税及び地方消費税の額 金 円)

上記消費税及び地方消費税の額は、消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定に基づき、委託報酬の額に110分の10を乗じて得た額である。

発注者 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 と 受注者 【法人等名】 との間において、上記の業務（以下「業務」という。）について、上記の業務委託料で、次の条項によって委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

- 第1条 受注者は、別冊の設計仕様書に基づいて、業務を完了するものとする。
第2条 業務は、受任者の所在地において実施する。
第3条 着手時期は、令和 年 月 日【契約締結日の翌日】とする。
第4条 完了期限は、令和5年8月31日とする。
第5条 契約保証金は、【請負代金額の10分の1】円を納付する。
ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
第6条 業務委託料（前払金を含む。）は、受注者からの適法な請求に基づき2回以内に支払うものとする。
第7条 業務委託料については、金 【請負代金額の10分の3】円以内の額を前払金として前払いするものとする。この支払いは、請求書及び保証事業会社の保証証書を受領した日から14日以内にするものとする。
第8条 業務委託料（前払金を含む。）の請求書は、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学管理部施設課に送付するものとする。
第9条 完了通知書は、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学管理部施設課に送付するものとする。
第10条 この契約についての一般的約定事項は、別記の設計業務委託契約基準によるものとする。
第11条 この契約に関する訴えの管轄は、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学所在地を管轄区域とする奈良地方裁判所とする。
第12条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

この証として、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和 年 月 日

発 注 者

生駒市高山町8916番地の5

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

学長

塩崎 一裕

受 注 者